

美しいシヤクナゲ岳は

豊富な積雪とパウダースノーでした！

今季初のシヤクナゲ岳は素晴らしい景色とパウダースノーに期待を高めて札幌を出発。チセヌプリ手前での除雪作業で待機があり、雪もかなり強くなって視界不良。イヤ〜大丈夫かなと不安感もあったが、駐車場手前で小止みになり、連休もあり駐車場は満杯。何とか停めて9時30分出発。

前のパーティのトレースを使わせてもらい進むが、時折月も降り、日も差す不安定な天気なのか、急登を避けながら登り尾根に出るとチセヌプリが姿を現し、もう至る所にシングル、ペア、数人のパーティが取り付いていて、山頂から気持ちよさそうに滑走してくる人もいて大変な賑わい。

そこから少し進むと真つ白で素晴らしい山容のビーナスの丘とシヤクナゲ岳が見えてくる。

冬のニセコの真つ白な美しい景色を見るだけでも、ニセコにきた価値はあるとの感想も・・・！



これからの予定

3月8~9日 前十勝

3月23日 稲穂峰

石塚氏迄

3月30日 ニセコワイス

石塚氏迄

時間も押してきて、シヤクナゲ岳山頂は諦め

、ビーナスの丘の麓から長沼に落とすプランに変更したが、やはり何時も期待を裏切らないパウダースノー、あつと言う間の滑走だが、自在な滑走と高揚感を堪能し、これぞB〇の醍醐味ではと、今でも足元に感触が残る。

次々と降りてくるメンバーからも、最高！楽しい！と喜びの声・声！

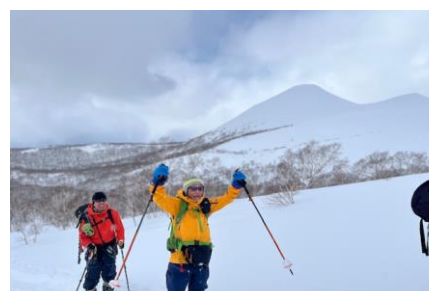
滑り降りたところでランチ休憩のあと、再びシールを装着し40分程の登り返しをして、旧チセヌプリスキー場付近の尾根に到着。ゲレンデ付近を滑り降り、15時30分過ぎに駐車場へ到着。

いろんなことがあったが、9名全員無事帰還。時折雪の降る天候だったので、光輝く景色とはなかったが、真つ白な美しい山容のシヤクナゲ岳、ビーナスの丘、最高のパウダースノー、どれをとっても楽しさ

満載の山行となりました。

(上口 記)

チセ山頂から滑走してくる人が最高次期シーズンにと思うが、果たして次があるのか？！の独り言でした。



3月2日クラブ対抗競技会が開催され、全道から100余名、オフピステから2名が参加し、GS競技で楽しい時間を過ごしました。